

平成 25 年 10 月 25 日

市町村・一部事務組合
容器包装リサイクルご担当者様

公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
PETボトル事業部

平成26年度以降のPETボトルの入札方法に関するお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協会の再商品化業務にご協力を賜り誠にありがとうございます。

既にご承知のとおり、平成24年度の春先以降、ポリエステル素材市況の下落の影響により、再生フレークの販売価格の下落と販売不振を招きましたが、再生処理事業者からの引取り辞退を計画的に受け入れ、新たな再生処理事業者を選定する対応により、結果として辞退された保管施設における引取り業務を滞りなく進めることができました。

このような事態を踏まえ主務省庁とも協議の上、平成25年度については、年1回の市町村・一部事務組合からの申込に対し、年2回(上期:平成25年4月～9月、下期:10月～平成26年3月)の再生処理事業者による入札とする暫定対応について各市町村・一部事務組合にご案内させていただきましたが、皆さまのご理解・ご協力により、今年9月末で上期が終了し、10月からの下期も順調に業務が進んでおります。

さて、平成26年度以降のPETボトルの入札制度については、当協会のホームページにも掲載しているとおり、今年2月以降、学識経験者をはじめとした関係者の方々による検討会で検討してまいりましたが、9月の最終検討会において「年2回入札」とすることが結論として答申されました。当協会といたしまして、この答申を受けて主務省庁とも協議し、平成26年度以降PETボトルについては「年2回入札」とすることに決定いたしましたので、ここにお知らせ申し上げます。冒頭にも申しあげましたが、ポリエステルの市況の影響を大きく受けるPETボトル再商品化製品の特性に鑑みて、PETボトルの国内リサイクルシステムが機能せず、各市町村・一部事務組合からの分別基準適合物の引き取りが滞ったり、再商品化業務の遂行に支障をきたすことを防止することを主眼として年2回入札とするものです。

この主旨をご理解頂きまして、今後とも当協会のPETボトル再商品化業務遂行にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 引き渡し申込方法

- (1)平成 26 年度も再生処理事業者による入札を、上期(平成 26 年 4 月 1 日～9 月 30 日)と下期(10 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日)に分けて行うため、「㊦引き渡し申込量」について、年間予定引き渡し量に加え、上期入札対象量と下期入札対象量を確定していただく必要があります。入札対象量欄にて、対象量か比率のいずれかを入力選択し、上期の対象量または比率を入力してください。下期分は、上期分より自動計算され表示されます。
- (2)なお、上期・下期の按分については、特段の事情がなければ、過年度季節変動の実績を踏まえた収集見込み量の割合(上期分・55%、下期分・45%)で年間の引き渡し申込量を按分した数値を入力ください。
- (3)上記の按分とならない場合(例:季節要因や1回当りの引き取り量との兼ね合い、引き渡し予定が上期あるいは下期に偏る、あるいは無い等の場合等)には、年間予定引き渡し量、およびその事由に基づき按分し、上期対象量を入力下さい。下期分は、上期分より自動計算され表示されます。
- (4)紙ベースでのお申し込みの場合にも、上記同様に、年間予定引き渡し量、および上期入札対象量、下期入札対象量を該当箇所に入力のうえ、協会へご提出をお願いします。上期分と下期分の合計が年間の引き渡し数量と合致することを念のためにご確認をお願いします。

2. 再生処理事業者による入札

- (1)再生処理事業者による入札は、上期・下期に分割された入札対象量に基づいて2回に分けて行います。従いまして、上期・下期で引き取る再商品化事業者や落札単価が変わる可能性があります。それにより、有償拠出金と合理化拠出金に影響が出る可能性があります。
- (2)上期、下期で事業者が変更になった場合には、引継ぎ業務その他でお手数をお掛けいたしますが、宜しくご協力くださいますようお願い申し上げます。

3. 「業務実施覚え書き(特定事業者負担分)」の取扱

- (1)当協会が、各市町村・一部事務組合と締結する「業務実施覚え書き」に別添の「保管施設別再商品化業務実施指定事業者明細表」及び「平成26年度 保管施設別引き取り運搬事業者一覧」には、ガラスびん等の他素材にかかる情報記載もありますが、PETボトルについては、上期に関する情報のみが記載してあります。
- (2)下期に相当する情報については、平成26年8月中旬頃に下期入札結果が判明次第、当協会から「PETボトル(下期用)保管施設別再商品化業務実施指定事業者明細表」(仮称)及び「PETボトル(下期用)平成26年度保管施設別引き取り運搬事業者一覧」(仮称)として送付いたしますので、「業務実施覚え書き」と一緒にご保管していただきますようお願いいたします。

以上

<本件に対するお問い合わせ先>

公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会 PETボトル事業部 (担当:杉山)

Tel: 03-5532-8691 または 03-5532-8692 Fax:03-5532-8515